

整理番号 2023M-013  
補助事業名 2023年度 輸送機器・移動体のサイバーセキュリティ確保に必要とされる人材育成のための社会人リカレント教育 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 京都高度技術研究所

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

IoT (Internet of Things = もののインターネット) 化が進みつつある輸送機器や移動体の、サイバーセキュリティ確保に貢献できる技術者の育成を通じて、安心安全な社会の形成に貢献する。インターネット技術の急速な発展とはこれまで切り離されてきた輸送機器産業の技術者が、サイバーセキュリティ技術を身につけることで、我が国の産業競争力の強化と安心安全な社会の形成に貢献する。さらに企業が「DX(デジタルトランスフォーメーション)による事業変革」を達成する原動力の実現に寄与する。

### (2) 実施内容

「遠隔会議システム (Zoom) を用いたサイバーセキュリティ技術のセミナー」と「クラウドコンピューティング技術 (MS Azure) により、職場や在宅からでも参加できる遠隔実習」の2つからなる「サイバーセキュリティの社会人リカレント教育」を開催した。

- ① 【2023年12月11日開催】輸送機器・移動体のサイバーセキュリティセミナー (第1回)  
URL: <https://www.astem.or.jp/whatsnew/event/20231130-37881.html>
- ② 【2024年01月22日開催】輸送機器・移動体のサイバーセキュリティセミナー (第2回)  
URL: <https://www.astem.or.jp/whatsnew/event/20240111-38140.html>
- ③ 【2024年03月26日開催】輸送機器・移動体のサイバーセキュリティセミナー (第3回)  
URL: <https://www.astem.or.jp/whatsnew/event/20240308-38609.html>

## 2 予想される事業実施効果

組込みシステムの現場の技術者が (仮想的ではあるが) 輸送機器/移動体を制御するプログラムの動作を擾乱させる攻撃者の立場を体験することで、自らが開発する製品のサイバーセキュリティ確保の重要性の意識を高めることに貢献した。

今回のオンラインセミナー用に開発した、MS Azure クラウド上で動作する遠隔実習用ペネトレーションテスト環境は、(公財) 京都高度技術研究所開催するセミナーにおいて有効利用を進める方向で検討している。

### 3 補助事業に係る成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

機関紙「ASTEM NEWS 86 (Mar. 2024)」

事業活動報告 3

輸送機器・移動体のサイバーセキュリティセミナー

～ IoTセキュリティの重要性を再確認する“オンライン実習”の試み ～

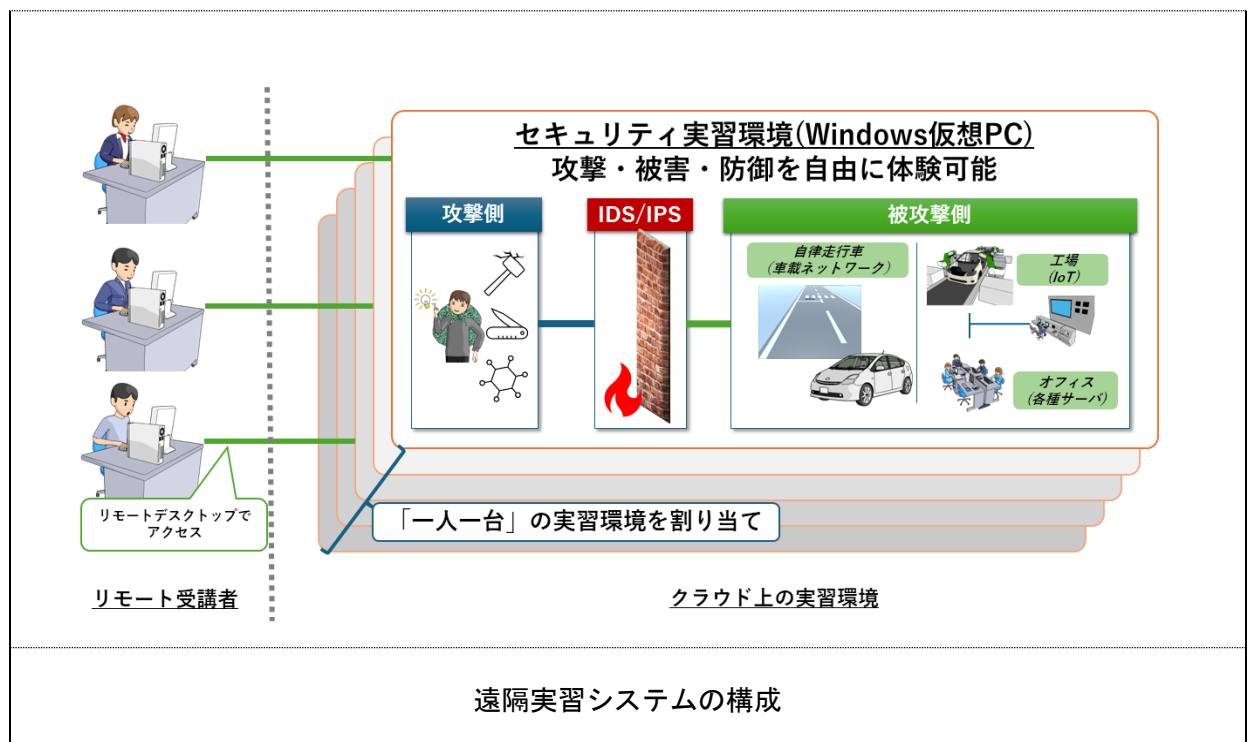
URL: [https://www.astem.or.jp/uploads/ASTEM\\_NEWS\\_86\\_web.pdf](https://www.astem.or.jp/uploads/ASTEM_NEWS_86_web.pdf)

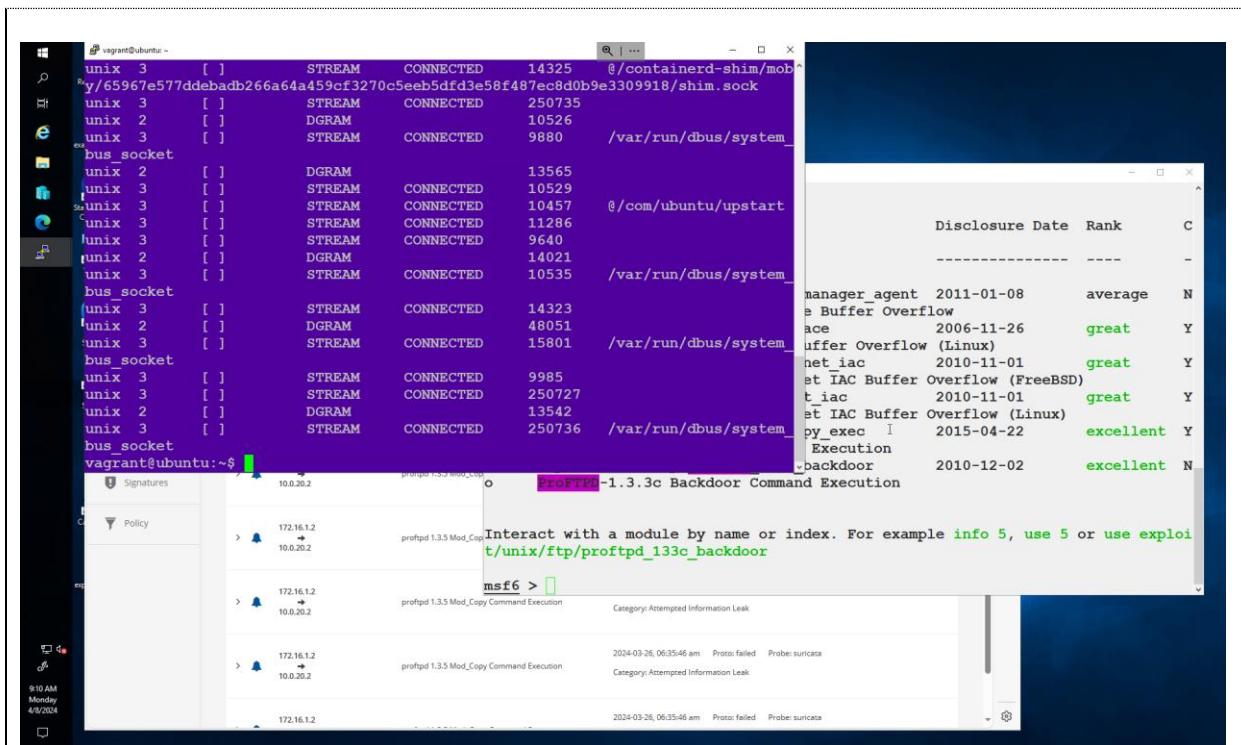
公益財団法人京都高度技術研究所 Annual Report 2023 (※2024年 6月中旬に公開予定)

URL: [https://www.astem.or.jp/uploads/Annual\\_Report\\_2023.pdf](https://www.astem.or.jp/uploads/Annual_Report_2023.pdf) (※ 予定)

#### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

- ・MS Azure 上のペネトレーション・テスト環境 (遠隔実習システム)





遠隔実習システムの画面

#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人京都高度技術研究所

(コウエキ ザイダンホウジンキョウトコウドギジュツケンキュウシヨ)

住所： 〒600-8813

京都市下京区中堂寺南町134

代表者： 理事長 西本 清一 (ニシモトセイイチ)

担当部署： 研究開発本部 (ケンキュウカイハツホンブ)

担当者名： 部長 横田吏司 (フリガナ)

電話番号： 075-315-8652

F A X： 075-325-3024

E-mail： rd\_info@astem.or.jp

U R L： <http://www.astem.or.jp>